



R7 チャレンジ！ グリーン活動

学校・地域環境保全コース

観音寺市立観音寺小学校

有明浜を守り隊

私たち観音寺小学校は、全校児童509人のグループです。今年度も、4年生101名が中心となって活動をしてきました。ふるさと観音寺の有明浜の環境を守る活動を展開することを通して、地球環境を考えるとともに、学習したことをこれからの生活にどのように活かすことができるのかを考えました。

目標

これまで先輩たちが実施していた有明浜の環境を守る活動を引き継ぐとともに、有明浜の環境保全活動について調べたり、自らも環境保全活動を体験したりすることを通して、ふるさと観音寺の有明浜を大切にしようとする態度を育てる。

指標

・有明浜の海浜植物や干潟の生き物について話を聞いたり、観察・採集活動を行ったりしながら環境保全について考える。

活動の様子



【海浜植物の講話・観察】



【干潟の生き物を採集・観察、再放流】



「ありあけ学習」では、地域で有明浜の保全活動に努めている方をゲストティーチャーに迎え、環境を守る活動の大切さについて考えました。観音寺市天然記念物に指定されている「有明浜の海浜植物群落」を実際に観察することで、普段の生活では見かけない植物があることに気づくことができました。また、お話を聞くことで、海浜植物が砂浜で繁殖していくために様々な工夫をし、知恵を働かせながら生きていることを知り、その素晴らしさや大切さを実感することができました。また、干潟の生き物の観察や採集を通して、多種多様な生き物に出会うことができました。その中で、絶滅危惧種であるハマグリを見つけることもでき、この豊かな自然を誇りに思うとともに、環境を守っていかなければならないと感じました。

＜本年度、工夫できた点・挑戦できた点＞

海浜植物や干潟の生き物の観察や採集、再放流を行うことで、有明浜の自然の豊かさや素晴らしさを実感することができました。また、定期的に継続していくことで、植物や生き物の数や種類など、環境の変化に気づくことにもつながるのだと知りました。これらの活動を通して、郷土愛が強くなるとともに、「海浜植物を傷つけないようにしよう」「生き物を採りすぎないようにしよう」「ゴミは持ち帰ろう」といった、環境保全への意識が高まりました。

目標の達成度

・海浜植物や干潟の生き物の観察・採集を行うことを通して、環境保全について考えることができ、有明浜の素晴らしい自然環境を守り、大切にしていこうという意識が高まりました。